

主な協働事業

協働事業	内容等	平成 22 年度末 の状況
防犯自主団体	安全な地域社会形成のために自主的な地域防犯等の活動を実施。平成 15 年度から事業を開始。	144 団体
ゆうゆう館協働事業	「ゆうゆう館」を生涯現役の地域拠点と位置づけ、高齢者の知識や経験を生かし社会参加を推進するため、NPO 法人や地域の団体等との協働による事業を実施。平成 18 年 4 月から協働事業を本格開始。	平成 23 年 4 月から全 32 館で協働事業実施
ひとり暮らし高齢者等安心ネットワーク事業	ひとり暮らしや高齢者のみの世帯が、住み慣れた地域の中で安心して暮らせるよう、ケア 24 を中心として、地域のボランティアが声かけを行ったり、相談を受けるなどして、日常的な見守りを行う仕組み。平成 16 年度から一部のケア 24 で事業を開始。	あんしん協力員 542 名 あんしん協力機関 19 団体
ひととき保育	保護者の通院などの用事やりフレッシュしたい時、子どもの短時間保育を実施。地域大学の講座修了生が設立した NPO 法人も運営を受託。	11 所
花咲かせ隊	地域の方々による公園の花壇づくりを行う事業。 平成 12 年度から事業を開始。	120 団体
すぎなみ公園育て組	登録団体と杉並区との協働により、公園等の清掃や植栽の手入れなど公園等の管理を行うことによって、公園等の美化を推進し、公園等の利用のされ親しまれる公園等の創出を図る。平成 16 年度から事業を開始。	40 団体
みどりのボランティア	生活者の視点から区内のみどりを守り、増やし、育てていく活動を行うボランティアを登録する組織。平成 13 年度から事業を開始。	登録者 73 名 認定 7 団体
自転車放置防止協力員	放置自転車による交通環境の悪化防止に地域住民が主体的に取り組むことを目的に設置し、駅周辺で啓発活動を実施している。平成 6 年度から事業を開始。	18 駅 452 名
違反広告物除去活動協力員	区民と区が協働して違反広告物の除却を行い、安全な歩行空間の確保と美観風致の維持を図る。平成 16 年度から事業を開始。	77 団体 1,107 名
資源の集団回収	廃棄物の減量と資源の再利用を進めるために、区民の団体が自主的に行う資源回収の活動。	405 団体
レジ袋削減運動	区民、事業者、行政が共に考え、協働してレジ袋削減対策を推進。	有料化の取組 ・スーパー 40 ・コンビニ 191 ・その他 6 (21 年度末)
学校支援本部	学校と地域社会との連携・協力のもと、地域社会が学校を支援する新たな仕組み。平成 18 年度から開始。	66 校
地域運営学校	保護者や地域住民等が学校運営協議会を通じて、一定の権限を持って学校運営に参画し、教育委員会、校長と責任を分かち合いながら学校運営に関わる。平成 17 年度から導入。	14 校

地域で守る 安全・安心な暮らし

広がる防犯の輪

区内で自主的に防犯パトロールをしている団体の活動は、区内の犯罪の減少に大きな力を発揮しています。活動も、パトロールと併せて違法看板撤去や町内の清掃活動に取り組むなど多様です。現在区内で活動中の防犯自主団体は138団体になりました。皆さんもぜひ、防犯活動に参加してみませんか？
——問い合わせは、危機管理対策課へ。



ご近所付き合い 広目隊

平成15年3月、テレビ番組出演を機に隊員220名で発足。旧馬橋地区を6地区に分け、おそろいの派手なユニフォームで毎日のパトロールを実施。「馬橋瓦版」の発行、防犯餅つき大会・バザー・お花見集会などを開催し、ご近所付き合いを広げ、防犯意識の高揚に努めています。



宮前三丁目会 宮三パトロール隊

平成15年ごろ、「空き巣」などの犯罪が町会内で多発したため、「自分たちの町は自分たちで守る」との方針でパトロール隊を発足。毎日3つのグループが、早朝から夜間まで、1年365日休まずパトロールを実施しています。今年はパトロールの成果で「空き巣」被害は発生していません。



中瀬自治会 パトロール隊

中瀬自治会防犯パトロール隊は発足して4年になります。遊歩道や公園、また近くに小学校が2つと中学校が1つあり、児童の登校、下校時には声かけをし、空き巣にも注意しながら総勢52名が7班に分かれ地域の安全を願ってパトロールしています。



「わがまちの警察官」が決定しました

区は、日ごろから地道に警察活動を推進し、安全・安心のまちづくりのため熱心に活躍している警察官を、区民からの推薦で「わがまちの警察官」として表彰しています。今年、表彰される警察官は次の方で、10月11日(日)にセシオン杉並で開催する「地域安全のつどい」で、区長から感謝状が手渡されます。

杉並警察署=原田義文(堀ノ内交番)、本山昇一(阿佐谷北交番)
高井戸警察署=岡田賢次(生活安全課)、小澤英司(西荻南交番)
荻窪警察署=渋谷良一(生活安全課)、阿部博明(下井草駅前交番)

青色防犯自主パトロール車(4台活動中)

杉並自主パトロール隊 (ホークアイ)

「できる人が、できるときに、できることを、できる所で」をモットーに、青色回転灯装着車両などを使い「杉並区内の通行可能な道はどこまでも」ランダムなパトロールを行い、不審者・不審車両を発見次第携帯電話・パソコンの機能を駆使して的確・迅速に関係機関に情報提供を行っています。



下井草東部自治会

平成15年に青色回転灯装備の自主パトロールカー全国第一号として認可を受け、「自分たちの生命と街は、自分たちで守る」を合言葉に、44名の隊員が7班に分かれて、日々防犯活動を実施しています。

また、防災会としても災害時(消火、救出、救護、避難誘導など)を想定した活動にも力を入れています。



メールで不審者情報の配信をしています

区民の皆さんの身近で発生する「空き巣・ひったくり情報」や子どもの安全を守るための「子ども見守り情報」を、あらかじめ登録した携帯電話やパソコンへ、Eメールで情報提供するサービスを行っています(土・日曜日、祝日を除く)。

■提供する情報

- ①空き巣・ひったくり情報=防犯対策のポイントや最近の手口など、防犯に役立つ情報
- ②子ども見守り情報=子どもの安全に係わる重要事件の発生情報など

■登録するには 携帯電話またはパソコンから、t.sss@rea.jpへ空メールを送付してください。QRコードからもご登録できます。



子どもを狙う犯罪

「道を教えて」、「ゲームソフトを買ってあげる」など、連れ去り犯は言葉巧みに子どもたちに近づきます。しかも、登下校時間などで一人きりになった瞬間を狙います。子どもには、なるべく一人にならず、知らない人には絶対についていけないように、機会あるごとに指導してください。

子どもに対する犯罪の特徴

■犯罪発生の時間帯

学校の登下校時間帯である、午前7時～9時と午後2時～6時に多く発生しています。

■被害者の年齢・性別

男の子は7歳、女の子の7～9歳が多く、性別では、女の子が4分の3を占めています。

■声かけ事案の特徴

一人のときに声をかけられるのがほとんどで、特に学校帰りが多くなっています。また、声をかけられやすい場所は、住宅地の裏通りが多くなっています。

住居への侵入を防ぎましょう



空き巣犯人の半数以上が犯行前に下見を行っています。人通りや人目が少ないか、入りやすく逃げやすいか、金品はたくさんありそうか、などを慎重に見極めていきます。最近「無施錠」、「合鍵使用」の被害が多数発生しており、「無施錠」での被害が約3割を占めています。空き巣犯人は、あなたが外出するところを遠くから観察し、鍵をかけているか、合鍵を郵便ポストや植木鉢の下に置いていないかなど、常に観察しているのです。

土日も実施 無料 住宅の防犯診断

防犯診断って何なの？

空き巣等の防犯対策を進めるうえで、塀や植栽など家の外周や構造、ドア等の防犯設備の状況など防犯上の問題点を診断し、アドバイスをを行うものです。

誰が診断するの？

- 杉並区職員の安全パトロール隊員(警視庁OB)が2人1組で訪問し、診断します。
- 診断を行う職員は、安全パトロール隊の制服、制帽、腕章を着用しています。

杉並区では、一戸建て住宅や共同住宅の、「防犯診断」を無料で実施しています。

私たちがお伺いします



警視庁で培った知識と経験をもとに、皆様のお役に立てるようアドバイスいたします。

申込みの方法は？

- 月曜～金曜日の平日、8:30～17:00の間に左記の申し込みまでお電話ください。
- 診断は「無料」です。
- 診断日時は、希望日時のご都合をお聞きし、調整した上で訪問いたします。
- ※土・日曜日実施しています。
- ※なお祝日は訪問できません。

◇防犯診断に関する申込み・問合せ先◇
杉並区役所 危機管理対策課 地域安全担当
☎ 03-5307-0616 (直通)

防犯診断ビデオの貸出を行います

個人宅編(一戸建て住宅)とアパート・マンション編(集合住宅)に分け、注意しなければならぬポイントなど、実際のお宅を回って収録したものです。10月11日(日)から図書館でDVD・VHSビデオ(30分)の貸出をします。また、14日(火)からは危機管理対策課(区役所東棟5階)でも貸出します。ぜひご覧いただき、防犯対策を講じてください。



犯罪者の心理 トロフィーが犯行を促した理由



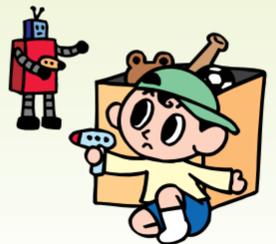
- 外出時間や帰宅時間など、子どもの行動をよく把握してください。
- ★誰とどこで遊ぶか？
- ★何時ごろ帰ってくるかを確認する。
- 知らない人に後をつけられたり、危険なことに遭遇した場合には、「防犯ブザーを鳴らす」、「大きな声を出す」など、助けを求めるよう指導してください。
- 子どもを一人にしないでください。一人では外で遊ばせないなど、子どもに単独行動をさせないようにしてください。
- 知らない人に声をかけられてもついていけない、知らない人の車には絶対に乗らないことを指導してください。
- 緊急避難所 こども110番
日ごろから近所の危険な場所の把握に努めるとともに、緊急避難所である「こども110番」、「ピーポくん110番」の家を確認しておいてください。



地域で支える新しい子育て支援が始まっています！



区は、区民・事業者・NPO・行政が力を合わせて、子どもと子育てをあたたく見守り、応援する地域づくりを目指しています。今、「杉並子育て応援券」や地域の子育て支援グループによる「ひととき保育」など、新しい子育て支援サービスが次々に始まっています。



▶子どもたちがのびのびと遊んでいます (ひととき保育馬橋)



ほっと一息！ Hot子育て！

ひととき保育が **ぞくぞく** オープン～「応援券」が使えます

保護者が通院などの用事の時やリフレッシュしたい時、お子さんを短時間保育する「ひととき保育」。18年12月に開設した「ひととき保育馬橋」には、お母さんや子どもたちの笑顔があふれています。

3月13日(火)には、区内で初めて民家を利用した「ひととき保育上荻」も開設します。この「ひととき保育馬橋」「ひととき保育上荻」には、つどいの広場(乳幼児親子の交流の場)を併設しています。4月には、阿佐谷と高井戸に新たに2カ所開設予定です。利用申し込みは、各施設へ(初回のみ事前面接が必要)。事業に関する問い合わせは、子ども・子育て計画担当課へ。

ひととき保育馬橋

(高円寺南3-31-3 ☎6762-5737)

- 開所日=月～土曜日(第1・3土曜日を除く)
- 開所時間=ひととき保育=午前9時30分～午後4時30分、つどいの広場=午前10時～午後3時
- 対象=生後6カ月～就学前の乳幼児
- 定員=ひととき保育のみ6名
- 利用料=ひととき保育=1時間800円、つどいの広場=1日100円
- 運営=すぎなみ保育ぐるーぷ

ひととき保育上荻 (3月13日(火)午前10時開設予定)

(上荻3-22-13 ☎3395-0135)

- 開所日=月～金曜日
- 開所時間=ひととき保育=午前9時30分～午後4時、つどいの広場=午前10時～午後3時
- 対象=生後6カ月～就学前の乳幼児
- 定員=ひととき保育のみ6名
- 利用料=ひととき保育=1時間800円、つどいの広場=1日100円
- 運営=NPO法人すぎなみ子育てひろばchouchou(シュシュ)
- その他=3月13日(火)午前11時からオープンイベントとして、五つ子のお母さんの講演会を予定しています

ひととき保育阿佐谷 (4月2日(月)開設予定)

(阿佐谷北1-4-2 認証保育所「ポピンズナーサリー杉並」内)

- 開所日時=月～土曜日の午前9時～午後6時
- 対象=生後6カ月～就学前の乳幼児
- 定員=8名
- 利用料=1時間800円
- 運営=(株)ポピンズコーポレーション(現在建設中のため、電話番号は後日お知らせします)

ひととき保育高井戸 (4月2日(月)開設予定)

(高井戸東3-7-5 高井戸地域区民センター内)

- 開所日時=月～土曜日の午前9時～午後6時
- 対象=生後3カ月～就学前の乳幼児
- 定員=9名
- 利用料=1時間800円
- 運営=(協)けいわ会(現在改修工事のため、電話番号は後日お知らせします)
- その他=子育て相談日を週1回開設予定(無料)

4面では、「ゆうキッズ」、「ふれあい保育」、「育児相談」についても紹介しています



仕事と家庭の両立支援や地域貢献活動など、子育て支援に積極的に取り組んでいる区内の企業や事業者を表彰する制度を創設しました。区内事

子育て支援先進企業を表彰します 「杉並区子育て優良事業者」表彰制度

業者の子育て支援への取り組みを進め、行政と地域・企業の協働による、子育てしやすいまちづくりを進めます。皆さんから推薦いただいた事業者(2月28日に締め切りました)を選考し、3月下旬に「最優良賞」「優良賞」「地域貢献賞」の受賞者を決定します。

受賞者の取り組みは、区ホームページやすぎなみ子育てサイトなどで紹介します。

☎子育て支援課管理係

**子育てを応援します
児童館・保育園をご利用ください**

**乳幼児親子の広場
「ゆうキッズ」**

区内すべての児童館では、乳幼児親子の皆さんに向けて、乳幼児親子の広場「ゆうキッズ」を実施しています。

おままごとや乗り物などの乳幼児向けの遊具があり、親子で自由に遊ぶことができます。そのほか、手遊びや親子体操、絵本などのミニプログラムや季節行事などにも自由に参加することができます。昼食やおやつなど、持ち込みで飲食もできます。

また、地域の子育て情報の交換や身近な子育て相談もできます。利用料は無料です。

☎児童青少年課 ☎3393
14760

**お立ち寄りください!
保育園**

すべての区立保育園では、「育児相談」や保育園生活が体験できる「ふれあい保育」を行っています。

「ふれあい保育」では、同年齢の子どもたちと一緒に遊んだり、保育園の給食を食べながら育児相談もお受けします(一食二〇〇円)。相談の内容によっては、保育士だけではなく、看護師や調理師も相談に応じます。

そのほか、身体測定や園庭開放など、保育園ごとに身近な子育て支援施設として、いろいろな取り組みを行っています。

☎保育課指導係



子育ての「知りたい!」に応えます

すぎなみ子育てサイト 新コーナーを加え、ますます充実!

<http://www.suginami-kosodate.jp>



1月4日、区独自の子育て情報サイト「すぎなみ子育てサイト」がオープンしました。

子育てに関する行政情報のほか、地域情報、小児科医や保育園長などの子育ての専門家や子育て真っ最中のママのエッセイ、そしてワークショップ参加者のお母さんたちの取材記事など、盛りだくさんです。

今、子育て中の方の目線に立った情報提供を目指し、お母さんたちと共にサイトづくりを進めています。

3月中旬には、子育て中に感じるちょっと気になることから、「子どもがかわいいと思えない」という悩みまで、子育て中にぶつかる様々な疑問や不安に、先輩ママや専門家がお答えする「なんでも相談コーナー」や「子育て支援グループコーナー」も始まる予定です。

▶▶「子育てサイト」公開ワークショップ◀◀

3月11日(日)に開催される「すぎなみ子ども・子育てメッセ」(下記参照)で、公開ワークショップを開催します。子育て中の方に関心が高いテーマについて、お母さんたちがサイト作りに取り組んでいます。そのお母さんたちが、舞台裏を紹介したり、会場の皆さんと共に話し合ったり、ご意見をいただくワークショップです。

子育て中に直面することが少なくない「育児ストレス」をテーマにした座談会も開催します。もちろん、ワークショップの様子は、後日子育てサイトで紹介します。

☎3月11日(日)午後1時~3時(場)セッション杉並(梅里1-22-32) ☎無料(申)当日、直接会場へ☎子育て支援課管理係

◆ホールと視聴覚室の催し

ホール		視聴覚室	
時間	内容など	時間	内容など
午前9時30分	「ココロマメ」アニメ上映	午後0時20分	「ココロマメ」アニメ上映
午前10時~	蚕糸太鼓、開会あいさつ、音楽とお話の会	0時50分	「ちゃんと知ってる?~おちんちんの話」 講師=林クリニック院長・林志隆
午前11時10分~午後0時10分	基調講演「元気なおとな・元気な子ども」 講師=こどもの城臨床心理士・植松紀子	1時30分	「おねしょの話」 講師=(社)発達協会王子クリニック小児科医・竹内紀子
午後0時25分~	ママさんゴスペル、学童クラブハンドベル演奏	2時10分	「うちの子は、少しゆっくり成長?~もし発達障害といわれたら~」 講師=フリージャーナリスト・海津敦子
1時5分	「ココロマメ」アニメ上映	2時50分	座談会「聞いてみよう!胸のこと、あれこれ~乳がん年齢のあなたとともに」(事前申し込み)
2時5分	ダンス・パフォーマンス、車いすダンス、農楽舞		
3時45分	閉会あいさつ		

ホールラウンジでは、フリーカメラマン・宮崎雅子さんの写真展「聴こえますか いのちの響き」を開催します。

◆1階・2階・3階・体育室の催し(体育室には、上履きをお持ちください)

団体紹介などの展示、ミニステージ、読み聞かせ、おもちゃ作り、おしゃべりコーナー、つみ木広場、ゲーム、模擬店ほか。授乳、休憩コーナーもあります。

※内容は都合により変更になる場合があります。



▶▶ 昨年の様子



▲植松紀子

乳幼児親子や子育てを支援している団体などがつながりあうきっかけとなる「すぎなみ子ども・子育てメッセ」を開催します。

第二回目となる今年は、五〇を超える地域活動団体などが参加します。

こどもの城の臨床心理士・植松紀子さんの基調講演をはじめ、つみ木広場や絵本の読み聞かせ、展示、模擬店など楽しい企画がいっぱいです。(区共催)

(申)当日、直接会場へ☎子育て支援課管理係内すぎなみ子ども・子育てメッセ事務局(他)一部事前申し込みが必要(「広報すぎなみ」2月11日号参照)。また、参加費などが必要な催しもあります。

3月11日(日)

すべての子どもと大人でつくる新しい杉並
「すぎなみ子ども・子育てメッセ」
—元気なおとな・元気な子ども

セッション杉並(梅里1-22-32) 午前10時~午後4時

19年度ボランティア募集

みんなで楽しく公園づくり

問い合わせは、みどり公園課公園利用係へ。

参加の申し込みは、随時、受け付けていますので、お問い合わせください。

すぎなみ公園育て組

◇制度の概要

地域の方が、自分たちで選んだ公園の清掃や植栽の手入れなどの活動を自主的・主体的に行い、区がこれを支援する制度です。地域の方が公園とのかかわりを持つことで、地域の連帯感を高め、公園利用のモラルを向

◇参加できる方

町会・自治会、学校、企業、区民などからなる、継続的に活動できる五名以上の団体。2月1日現在、二〇団体、三三〇名の方が活動しています。

◇活動内容

区立公園・児童遊園などの清掃活動、樹木のせん定、除草や水やりなどです。事前に区と協定を結び、活動場所や範囲などを定めます。

◇区からの支援

清掃用具、園芸用具などを支給または貸与、ボランティア保険の加入費用を支援します。専用のジャンパー・腕章をお貸しするとともに、活動場所となる公園に看板を設置し、活動グループを広くお知らせします。

◇区からの支援

花の苗と肥料、園芸用具を提供し、ボランティア保険の加入費用を支援します。腕章をお貸しするとともに、活動場所となる公園の花壇に看板を設置し、活動グループを広くお知らせするため、園芸講座などを開催しています。

◇その他

宝くじ助成金で花壇づくりに取り組んでいます。



今川一丁目公園での活動を知らせる看板

◇制度の概要

区立公園などで、花壇づくり

◇参加できる方

区内在住の方が五名以上の団体など。2月1日現在、九八団体、約七五〇名の方が活動しています。

◇活動内容

地域の皆さんが自主的・主体的に公園の花壇の土づくりからデザイン、草花の植え付けに始まり、除草、水やりなどの日常の維持管理を行っていただきます(原則一団体四m程度)。

◇区からの支援

花の苗と肥料、園芸用具を提供し、ボランティア保険の加入費用を支援します。腕章をお貸しするとともに、活動場所となる公園の花壇に看板を設置し、活動グループを広くお知らせするため、園芸講座などを開催しています。

◇その他

宝くじ助成金で花壇づくりに取り組んでいます。

杉並 ウェストサイズ物語

川柳入賞作品

脳卒中や心疾患の原因になるメタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)を予防するには、お腹周りの内臓脂肪を減らすことが大切です。なかなかできない肥満解消を川柳にして笑い飛ばそうと募集したところ、多数の応募をいただきました。

この度、入賞作品が決まりましたので、発表します。

〒167-0033 杉並保健所健康推進課 ☎3391-1015



入賞者を表彰しました

- 【入賞作品】お題「お腹」
- 優秀賞 西尾 淳 「貫禄と云われしお腹に住む病魔」
 - 佳作 池田恒子 「太っ腹 いえいえ脂肪の たまりすぎ」
 - 佳作 岡村吉治 「はら周り 給料ほどに なぜ減らぬ」
 - 佳作 菅野敏子 「巻尺が お腹に嘔く もう一寸」
 - 佳作 松永征春 「ほくそ笑む 一つ内側 ベルト穴」
 - 佳作 山内佳代子 「ガードルで 締めれば上に 肉の帯」

3月24日(土)

活字文化フェスタ2007

「活字文化フェスタ2007」は、今こそ大切にしたい活字の楽しさ・奥深さにふれる、区民参加型の手づくりのおまつりです。

文化や教育活動にかかわる地域の団体・個人が「活字」を通して手をつなぎ、様々な企画を持ち寄り、地域の子どもや大人が一日中楽しめる、「活字の文化祭」を開催します。

【日時】3月24日(土)午前10時～午後7時(会場により開催時間が異なります)

【場所】中央図書館・読書の森公園(荻窪3-40-23) 荻窪体育館(荻窪3-47-2)、女子美術大学(和田1-49-8)

【内容】下表のとおり【費用】無料

【申し込み】当日、直接会場へ(一部事前申し込みあり)

【問い合わせ先】社会教育センター ☎3317-6621 または 中央図書館 ☎3391-5754



▲酒井順子



▲昨年の様子「明大ラヂオ」

シャトルバス 「も〜じ〜くん号」

当日、右記の区間を運行します(約30分)

中央図書館発	女子美術大学発
午前11時30分	午後0時5分
午後0時35分	1時10分
1時40分	2時15分
2時45分	3時20分
3時50分	4時25分

中央図書館
徒歩2分の青梅街道沿い
JR高円寺駅前
南口ロータリー
大東京信用組合前付近
東京メトロ東高円寺駅前
地下鉄出入り口付近
(新宿方面は郵便ポスト前、荻窪方面は出入口前)
女子美術大学

場所・テーマなど	内容・時間・講師など
中央図書館 視聴覚ホール 「見よう聞こう」 各50名(先着順)	おはなしくらべ「ゼロ弾きのゴーシュ」=午前10時30分～午後0時30分(小学生)、「負け犬の遠吠え」著者・酒井順子スペシャルトーク=午後1時30分～2時30分、再現ドラマの帝王:森きゆきと劇団みづくの迫力朗読劇=午後3時～3時20分、お笑いレムイロ=午後3時30分～3時40分・4時15分～4時25分、映画上映=直木賞作家、芦原すなお作品「青春デンデケデケケ」(大林宣彦監督作品)=午後4時45分～7時
中央図書館 児童書架 「こどものための読みかせ」	パネルシアター「へっこき嫁さ」ほか、俳優・森きゆきの「羊とおおかみ」、おはなしと本の紹介「チックタック」ほか、パパ・グランパによる絵本の読み聞かせ・点字で読み聞かせなど/午前11時～午後4時の毎正時から20分程度
中央図書館 会議室A・B 「楽しいワークショップ」	点字ワークショップ、じぶんのなまえで「えほん」をつくろう(要事前申し込み)=午前10時～正午(新小学1年生とその保護者・10組(抽選))・申し込みは右下記注2参照)、小学生のための魔法の図書館学=午後1時～3時(30名・先着順)、推薦入試で大学合格を目指す人のための小論文講座=午後4時～7時(高校生・30名(先着順))
中央図書館 テラス 「はらごしらえ」	すだちの西洋焼菓子販売、モジモジ亭の活字ポトフ、ちいきちいきのカフェ、どんまい福祉工房のカレーとメロンパン/いずれも午前11時～※売切れ次第終了
読書の森公園 「ちょっと息抜き」 午前10時～午後3時 ※雨天の場合は中央図書館・荻窪体育館	明大ラヂオ～未来のアナウンサーが語るオススメ本など=毎時15分・45分、ブックカフェ、大型紙芝居とすぎなみ昔話紙芝居=午前11時～午後2時の毎時30分、杉並発四字熟語～展示と投稿箱、ジャンボシャボン玉=正午～午後2時、本の世界でパチリ(カメラを持参)、チャリティ古本市とドライマンゴーの販売

場所・テーマなど	内容・時間・講師など
荻窪体育館 小体育室 「身体を動かすワークショップ」	漢字をつくろう=午前11時～午後1時(小学生)、スポーツ百人一首=午後1時～3時/いずれも随時参加可
荻窪体育館 会議室 「やってみよう聞こう(展示とワークショップ)」	絵本工房の手作り絵本展、Free Paper☆Cedre、ソシオノート、活字とお茶、20周年記念:知る区ロードとすぎなみマガジン、団塊「モノ」語り年表、乳がん早期発見啓蒙活動から「わたしが口紅をつけた理由」自費出版までなど、和とじメモ帳※針使用(50組・随時参加可)、クロさんのぬり絵、テアトルエコー=午後2時30分～3時※フリーペーパーなど持込歓迎
女子美術大学・ギャラリー 「ちょっとだけ専門的に」	企画展「活字書体の源流をたどる」=午前10時～午後5時、森教授の講演「文字の話」=午後1時・2時(各30分・15歳以上)、ワークショップ「書いて、押して、刷ってみよう」=午前10時～午後4時30分(随時参加可)、色紙で本をつくってみよう、紙版画、活字を押してみよう、アニメーション上映(学生作品)

注1. 天候などの都合により、内容が変更になる場合があります。2. 「じぶんのなまえで「えほん」をつくろう」の申し込みは、ハガキまたはEメールに参加者(お子さん1名と保護者2名まで)の氏名(フリガナ)・住所・電話番号を書いて、3月12日までにクロチャント出版・紙谷清子(〒167-0033 清水3-2-2 ☎info@crochant.com)へ。3. ごみは持ち帰りください。